

[広報]

さめがわ

PUBLIC RELATIONS SAMEGAWA

■行政NAVI

児童手当制度が変わりました

■CLOSE UP SAMEGAWA

ふくしま駅伝選手紹介



借り物競争で仲良くゴール

さめがわ
November
2024

令和6年11月1日発行(毎月1日発行)
第847号(昭和27年9月創刊)

発行/福島県鮫川村 編集/鮫川村役場村づくり推進室
〒963-8401 福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新館39番地5

ぼく・わたしの夢

〔第92回〕

鮫川小学校6年生の児童に将来の夢を教えてくださいました。



美容師までの道

新海 櫻華さん

ぼくの将来の夢は、美容師になることです。理由は、かみを切りに行くと、かっこいい美容師さんがいて、その人にあこがれているからです。美容師になったら、来てくれた人たちを笑顔にしたいです。そのために、たくさん勉強をして上手になりたいです。たくさんの人を笑顔にできるように、これからがんばります。



ぼくががんばりたいこと

藤田 来さん

ぼくは、将来ゲーム関係の仕事をしてみたいと考えています。なぜかという、ゲームをプレイしたり、調べたりすることが好きだからです。自分の夢をかなえるために、中学校では情報の勉強をがんばりたいです。また、理科の勉強も好きなので、中学校でも得意になれるようにしたいです。自分の夢に向かってこれからもがんばります。

今月号の表紙 / 西山区体育祭



▲ 怒涛の勢いで行われた玉入れ

秋晴れの下、西山ルールで開催された体育祭には、区民およそ140人が参加しました。各地区対抗の玉入れでは、1分間で160個という驚異的な記録を打ち出し、すぐさまルール変更が行われていました。

PICK UP/ 紫金山・アトラス彗星



撮影場所: 鹿角平天文台

(写真中央)

日時: 10月22日 18時10分
撮影: 中川西 寿彦氏

決算報告

令和5年度

令和5年度の一般会計・特別会計の決算が、9月定例会で認定されましたので、その概要をお知らせします。

■決算は黒字

令和5年度の歳入歳出差引額は、3億6974万円となりました。このうち、翌年度に使うために繰越した財源が、1億2216万円、これを差し引いた実質収支は2億4758万円となっています。

■主な歳入

自主財源は財産収入や寄附金が増加し、村税は前年度から941万円（3・4%）増となりました。

また、依存財源では村債が増加したものの、地方交付税のほか、社会資本整備総合交付金や新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金などの国庫支出金が減少しました。

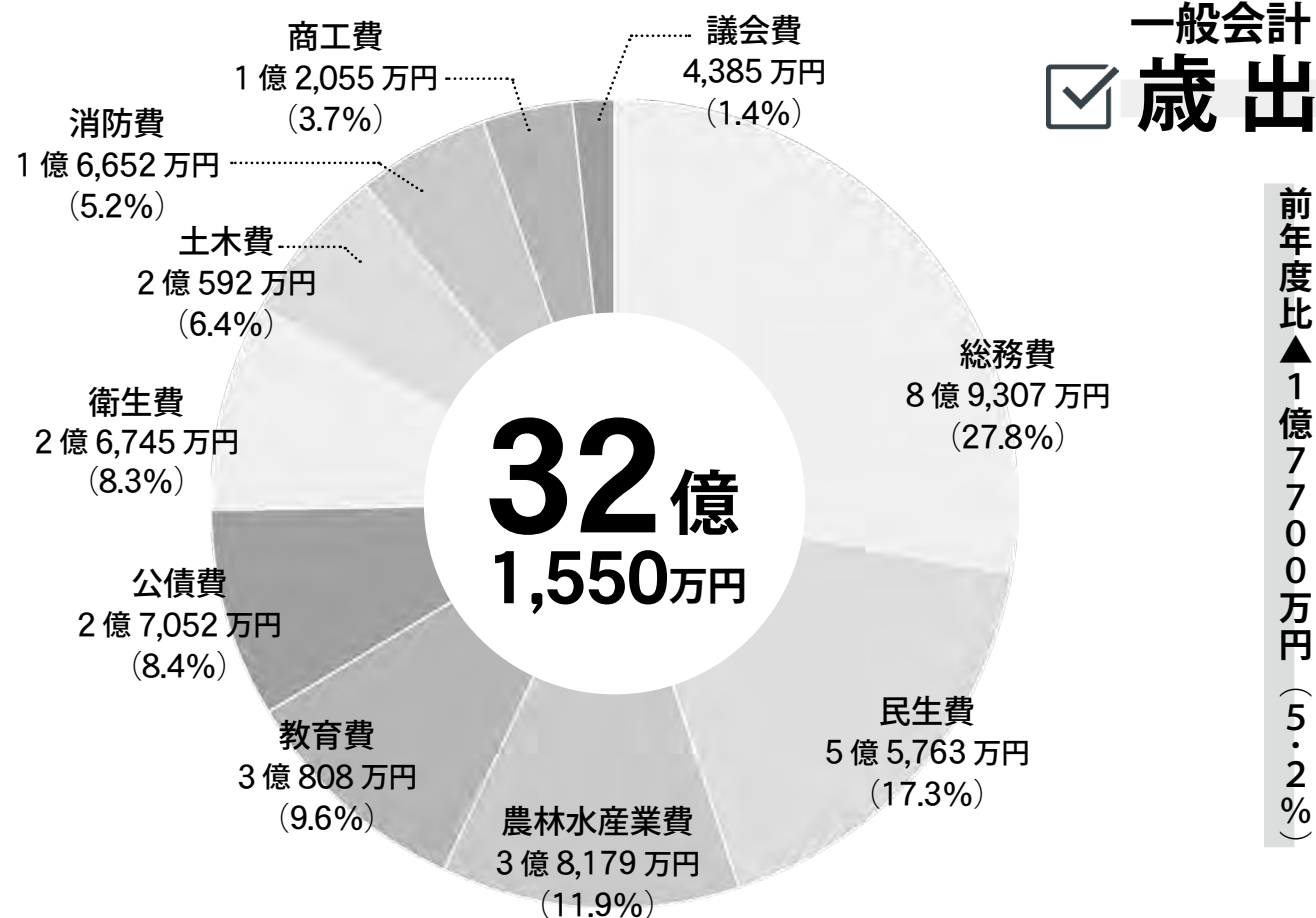
歳入全体に占める自主財源の割合は、26・1%と前年より6・9%増加しましたが、依然として依存財源に頼らざるを得ない厳しい状況です。

■主な歳出

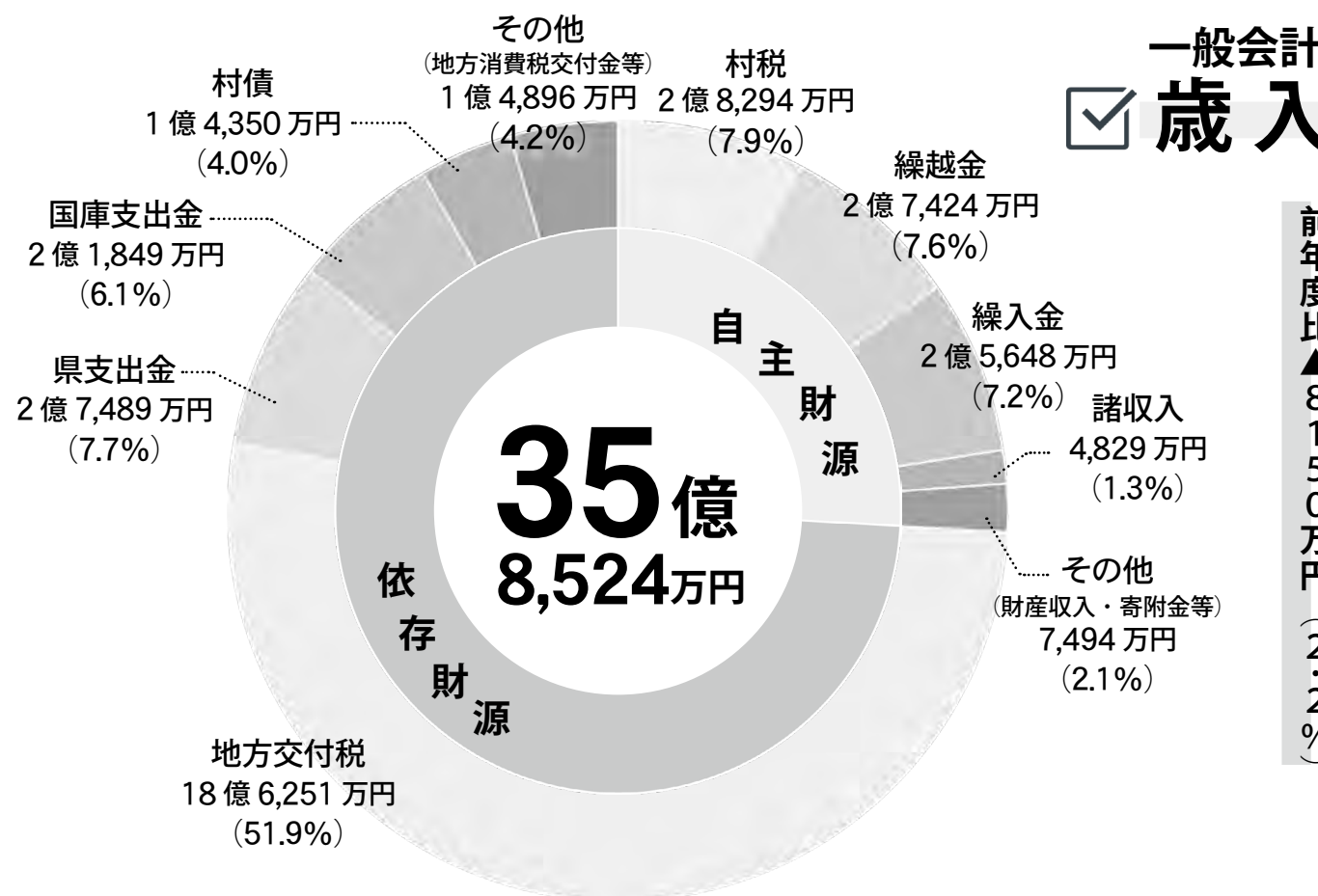
教育施設整備基金および福祉基金などへの積立金の減少や、令和4年度に本庁舎空調設備改修工事が完了したことにより、前年度と比較し1億7700万円（5・2%）の減となりました。

令和5年度は、物価高騰対策や道路・河川護岸の改良工事、防災行政無線操作卓更新など住民の生活を守るための支援や整備に支出しました。

一般会計 歳出



一般会計 歳入



主なお金の使いみち

- ① きれいで安全なふるさと鮫川（生活環境分野）
- 広域消防運営費 / 消防施設整備事業（小型動力ポンプ） / 非常備消防費 … 1億1,192万円
 - 防災行政無線操作卓更新作業 … 4,290万円
 - 飲料水確保対策事業 … 444万円
 - 交通安全・防犯対策 … 220万円

- ② 健やかで安心なふるさと鮫川（保健・医療・福祉分野）
- こどもセンター運営事業 … 1億2,335万円
 - 障がい者自立支援事業 … 1億576万円
 - 社会福祉協議会活動費 … 3,720万円
 - 物価高騰対策給付金等 … 2,319万円
 - 住民健康診査事業 … 1,122万円

- ③ 活力と交流に満ちたふるさと鮫川（産業分野）
- 中山間地域直接支払交付金・推進事業 … 8,856万円
 - ふくしま森林再生事業 … 8,056万円
 - まめな暮らし応援商品券 … 6,165万円
 - 大豆振興対策事業 … 1,306万円
 - 買い物弱者支援事業 … 750万円

- ④ ともにつくるふるさと鮫川（協働・行財政分野）
- 村の借入金返済 … 2億7,052万円
 - 教育施設整備基金積立 … 7,001万円
 - 議会活動費 … 4,385万円
 - 地方振興費（各行政区長等報酬、行政区への補助金など） … 1,432万円

- ⑤ 生活基盤が整ったふるさと鮫川（生活基盤分野）
- 村道改良事業（繰越含む） … 5,813万円
 - 地方バス路線維持対策事業 … 3,298万円
 - 道路維持補修事業（繰越含む） … 2,740万円
 - 河川護岸改良事業 … 2,517万円
 - 光ファイバ通信網維持管理費 … 1,621万円

- ⑥ 人と文化が輝くふるさと鮫川（教育・文化分野）
- 学校給食センター事業費 … 3,510万円
 - スクールバス運行経費 … 2,131万円
 - 高校生通学支援金 … 856万円
 - 放課後児童クラブ事業 … 503万円

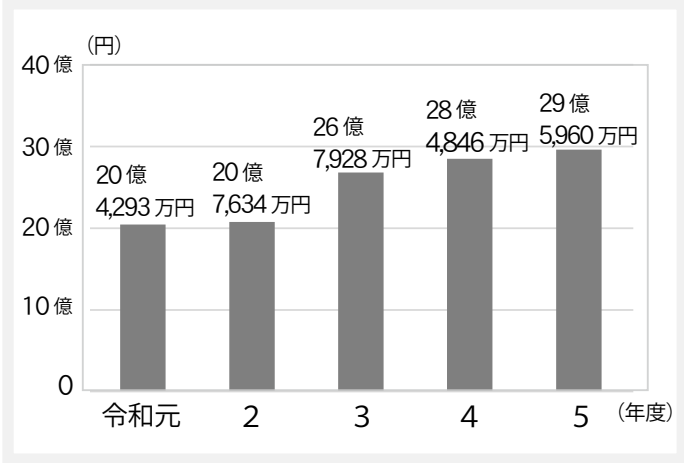
※第4次振興計画に掲げる6つの施策ごとに記載

基金 村の貯金

基金とは村の「貯金」のことです。事業見直しなどの効果もあり、順調に残高を確保していますが、今後計画している小中一貫校など、重要事業のため、基金などは取崩す予定です。

近年激甚化している災害に備えるなど、臨時の出費にも対応できる弾力性のある財政運営には、余裕をもった基金積立が必要不可欠です。今後も適正な基金残高確保に努めます。

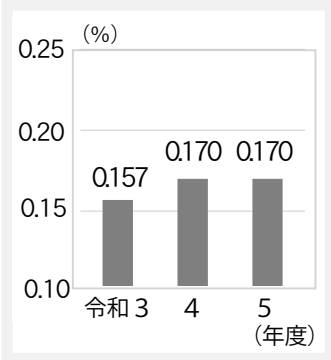
基金残高の推移（一般会計）



財政指数 それぞれの決算数値から自治体の財政状況を測る「ものさし」です

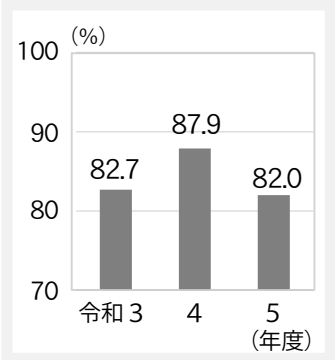
指標 01 財政力指数
自前の収入でやりくりできるか

必要な経費を自主財源で賄える割合が低いことが分かります。村民税や固定資産税などの村税収入が少ないことが主な要因です。



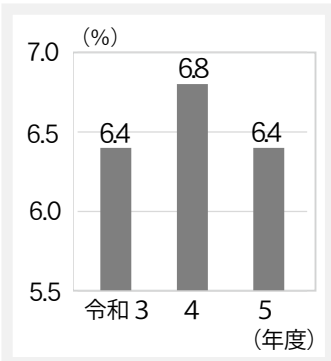
指標 02 経常収支比率
自由に使えるお金がどの程度あるか

福祉に関わる扶助費や公債費など経常経費の減少を受け、昨年度より5.9%減となりました。この数値が小さいほど、財政の柔軟性があることを示します。



指標 03 実質公債費比率
借金返済が財政を圧迫していないか

地方債発行を抑制していることから、元利償還金が平準化されており、近年の数値は低水準で安定しています。この指標が18%以上になると、借り入れの際に制限が発生します。



指標 04 将来負担比率
将来世代にツケを先延ばししていないか

基金は1億円以上の積み増し、村債は1億円減少しました。ここ数年は、借金などの将来負担を基金などの資産でカバーできるとして、将来負担比率は「ゼロ」となりました。



5年度決算における健全化判断比率のうち、実質公債費比率（指標03）が若干改善した一方、経常収支比率（指標02）は、ここ数年目安と言われる80%を超え続けており、経常経費が増加している状況です。

6年度以降は、小中一貫校の建設や子育て支援事業の推進、老朽化した建物の改築などを予定しており、引き続き計画的で適正な財政運営に努めています。

特別会計 【介護】介護給付費は増加傾向
【簡水・集排】地方公営企業会計移行に向けた整備

介護保険では、要介護・要支援認定者が増え、介護サービスに係る介護給付金の増加によりぎりぎりの会計状況となりました。

簡易水道事業および集落排水事業では、令和6年度からの地方公営企業会計移行に向けた支援業務1,298万円を支出しました。

学校給食センターでは、11月からの給食費完全無償化のため、一般会計から230万円を補填しました。

会計区分	歳入総額	歳出総額	差引
国民健康保険（事業勘定）	3億9,816万円	3億9,639万円	177万円
国民健康保険（直診勘定）	5,372万円	4,572万円	800万円
簡易水道事業	8,494万円	7,641万円	853万円
村営バス事業	1,911万円	1,649万円	262万円
集落排水事業	4,210万円	3,606万円	604万円
介護保険	5億233万円	5億226万円	7万円
学校給食センター	1億568万円	1億135万円	433万円
後期高齢者医療	4,003万円	3,995万円	8万円

【用語解説】事業勘定 … 国民健康保険に関する特別会計 / 直診勘定 … 直営診療施設に関する特別会計

地方債 村の借金

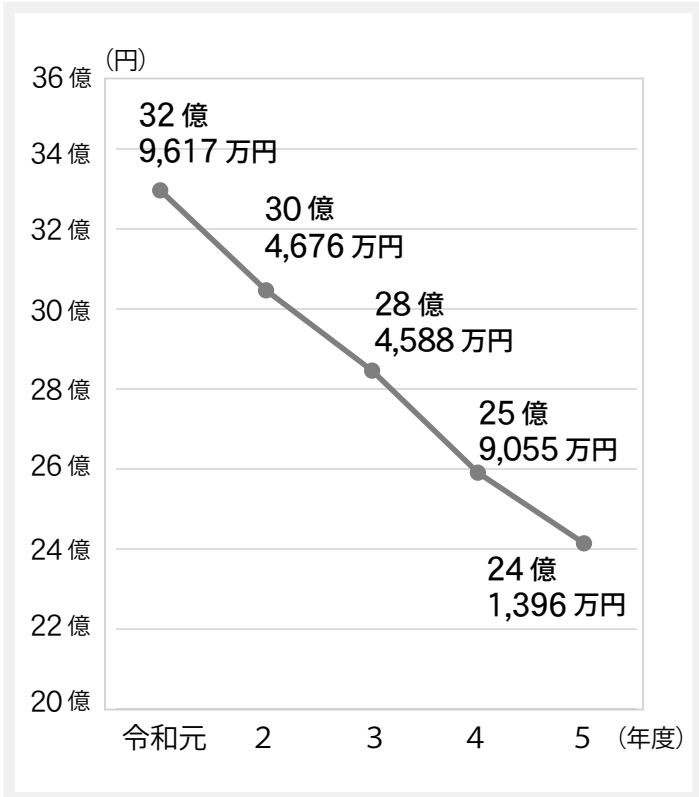
地方債は、言わば村の「借金」の金額です。将来にわたり、多世代で利用する道路や公共施設などの社会資本を、多世代が公平に負担する役割を持っています。

5年度末の全会計の地方債残高は24億1,396万円でした。近年は事業見直しなどにより発行額を抑制しており、残高は減少傾向にあります。

一方で、適切な地方債の発行は住民サービスの向上につながります。村では、返済時に交付税措置がある過疎対策事業債や辺地対策事業債など小規模な地方自治体のための地方債が利用できます。道路の修繕や観光地の整備などの一般会計や簡易水道事業、村営バス事業などの特別会計でも地方債を活用しながら事業を実施してきました。

今後も地方に有利な地方債を活用しながら、将来の負担にならないよう計画的に事業を実施していきます。

地方債残高の推移（全会計）



制度改正で申請が不要な人

- 現在児童手当を受給しており、制度改正後も支給額が変わらない人
令和6年10月分以降の児童手当を受給するにあたり、原則として改めての申請は不要です。
村からの新制度の認定通知等は行いません。
- 現在児童手当を受給しており、高校生年代の児童を養育している人
原則として、令和6年10月分から申請不要で算定児童（高校生年代）を支給対象児童として認定します。

制度改正で申請が必要な人

● 従来の所得制限で受給していなかった人

パターン①



全員 H18.4.2 以降生まれ

- ・所得限度額以上の所得があり、支給対象外となっていた
- ・お子さんが全員「H18.4.2」以降に生まれている

パターン②



お子さん3人以上

H14.4.2～H18.4.1

- ・所得制限限度額以上の所得があり、支給対象外となっていた
- ・お子さんが3人以上いる
- ・うち1人でも「H14.4.2生～H18.4.1生」のお子さんがいる

● 高校生年代の児童のみを養育している人

パターン③



高校生年代

- ・養育しているお子さんは高校生年代のみ（H18.4.2生～H21.4.1生）

パターン④



高校生年代

H14.4.2～H18.4.1

お子さん3人以上

- ・高校生年代以上のお子さんのみを養育している
- ・高校生年代のお子さん、その兄弟等（H14.4.2生～H18.4.1生）を含め、お子さんが3人以上いる

● 現在児童手当を受給していて、お子さんが3人以上おり、うち1人でも「H14.4.2生～H18.4.1生」のお子さんがいる場合

パターン⑤



お子さん3人以上

- ・現在児童手当を受給中
- ・お子さんが3人以上いる
- ・うち1人でも H14.4.2 生～H18.4.1 生のお子さんがいる

児童手当制度が変わりました。

令和6年10月分（初回支給は令和6年12月）から児童手当の制度が変わりました。申請が必要な人には申請書類をお送りしていますので、ご確認をお願いします。
その他、ご不明な点がありましたらお気軽にお問合せください。

行政
NAVI



▲詳しくはこちら

問 住民福祉課福祉係 ☎ 49-3112

1. 支給対象が拡大します

0歳～中学校修了までの子を
養育している人



0歳～高校生年代までの子を
養育している人
(18歳到達後の最初の年度まで)

2. 所得制限が撤廃されます

所得制限

所得制限限度額、所得上限限度額あり

手当月額

3歳未満		月 15,000 円
3歳～ 小学校修了まで	第一子・第二子	月 10,000 円
	第三子以降	月 15,000 円
中学生		月 10,000 円



所得制限

所得制限なし

手当月額

3歳未満	第一子・第二子	月 15,000 円
	第三子以降	月 30,000 円
3歳～18歳 18歳到達後の 最初の年度まで	第一子・第二子	月 10,000 円
	第三子以降	月 30,000 円



3. 算定対象者が拡大されます

第三子以降の算定（子のカウント）に含める対象の年齢

18歳到達後の最初の年度末まで



22歳到達後の最初の年度末まで

4. 偶数月（年6回）に支給されます

2月・6月・10月（年3回）

※各前月までの4か月分を支給



2月・4月・6月・8月
10月・12月（年6回）

※各前月までの2か月分を支給

11月13日から19日まで強化週間 女性の人権ホットライン

夫・パートナーからの暴力や
ストーカーなど女性をめぐる人
権問題の電話相談に応じます。
相談は無料で、秘密は厳守し
ます。

期間

令和6年11月13日（水）
～19日（火）

時間

午前8時30分～午後7時
（土日は午前10時～午後5時）

相談先

0570-070-810

問 福島県方法務局人権擁護課

☎ 024-534-1994

適正に評価された価格が審査

固定資産評価審査委員会委員

固定資産評価審査委員会委員
に対する選任辞令交付式が、10
月1日に役場村長室で行われ、
新たに緑川好之さん（取上）と、
再任の岡部忠市さん（世々麦）
に辞令書が手渡されました。

辞令に先立ち宗田村長は「納
税者の信頼を得るうえでとても
重要な仕事。よろしく願いま
す」とあいさつしました。

固定資産評価審査委員会委員
は、地方税法に基づき市町村長
から独立して設けられた第三者
機関です。中立的な立場から固
定資産課税台帳に登録された価
格が適正に評価されたものであ



再任の岡部さん（中央）と新任の緑川さん（右）

☎ 49-3111

学校教育等の発展のために 教育委員に鈴木千春さん再任

村は、議会の同意を得て、教
育委員に鈴木千春さん（馬場）
を再任し、任命辞令交付式を10
月2日に役場村長室で行いまし
た。

2期目となる鈴木さんは「鮫
川村で育つて良かったと思える
よう、豊かな心を育める、教育
行政に力添えができれば」と意
気込みを話しました。

任期は令和10年9月30日まで
の4年間で、学校教育や社会教
育、文化・スポーツの振興を目
的に、教育行政の基本方針や重
要事項を審議し、決定します。



宗田村長から辞令を受け取る鈴木さん

問 教育委員会

☎ 49-3151

第2期分の納期は12月2日 個人事業税の納期のお知らせ

個人事業税は、個人で事業を
行っている人に課税される県の
税金です。

今年度の第2期分の納期限が
12月2日（月）となっています
ので、送付された納付書により、
忘れずに納期限までに納めてく
ださい。

また、口座振替を利用して

問 福島県南地方振興局県税部
課税課課税第一チーム

☎ 0248-23-1517

第50回衆議院議員総選挙 投・開票結果をお知らせします

第50回衆議院議員総選挙は、
10月27日（日）に村内7つの投
票所で投票が行われ、村公民館
で開票が行われました。投票率
は、前回（令和3年10月31日執
行）より4.3%減の71.96%（前
回76.26%）となり、このうち
期日前投票は前回より2.11%
増の49.84%（前回47.73%）
となりました。開票結果および
投票者数、投票率などについて
は次のとおりです。

問 選挙管理委員会

☎ 49-3111



開票の様子

□小選挙区選出議員選挙（福島県第3区）開票結果

候補者の氏名	候補者届出 政党の名称	得票数（票）
おぐま 慎司	立憲民主党	612
唐橋 のりお	共産党	65
上杉けんたろう	無所属	1,114
無効投票数		44
投 票 総 数		1,835

□比例代表選出議員選挙（東北ブロック）開票結果

届出政党等の名称	得票数（票）
自由民主党	725
日本共産党	108
社会民主党	19
国民民主党	89,678
公明党	105
日本維新の会	29
参政党	31
立憲民主党	485,321
れいわ新選組	97
無効投票数	146
投 票 総 数	1,835

□有権者数および投票者数、投票率（在外選挙人を含む）

投票区	当日有権者（人）①			投票者数（人）②			左のうち 期日前投票者数（人）			投票率（%）③ ②÷①×100		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
鮫川	452	426	878	337	309	646	266	246	512	74.56	72.54	73.58
西野	239	218	457	178	166	344	106	106	212	74.48	76.15	75.27
西山	195	213	408	124	143	267	77	99	176	63.59	67.14	65.44
富田	108	72	180	82	58	140	60	41	101	75.93	80.56	77.78
渡瀬	172	161	333	113	123	236	69	83	152	65.70	76.40	70.87
青生野	90	95	185	58	58	116	26	30	56	64.44	61.05	62.70
戸草	64	43	107	51	35	86	37	25	62	79.69	81.40	80.37
在外	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0.00	0.00	0.00
計	1,321	1,229	2,550	943	892	1,835	641	630	1,271	71.39	72.58	71.96

選手団紹介

団長



大橋 邦次
村スポーツ協会長

監督



鈴木 悟
鯉川たんぽぽの家

コーチ



須藤 勝広
(株) ナカザイ

コーチ



江田 和彦
SMC (株) 矢祭工場

コーチ



矢吹 奈緒
(株) DNPテクノバック

主将



前田 大樹
白河地方広域市町村圏
消防本部

選手



中島 雅隆
(株) スズキ製作所

選手



小山田 忠吉
陸上自衛隊十条駐屯地

選手



森田 慎也
大同信号 (株)

選手



圓井 敏彦
ALSOK福島 (株)

選手



青戸 悠之介
白河市役所

選手



生田目 大輔
鯉川小学校

選手



武藤 正樹
日大東北高校3年

選手



鈴木 一真
白河高校3年

選手



本郷 芽生
ふたば未来学園高校2年

選手



藤田 歩夢
白河高校1年

選手



佐藤 楓峨
鯉川中学校3年

選手



岡部 莉久
鯉川中学校3年

選手



石井 憲成
鯉川中学校3年

選手



永山 智晴
鯉川中学校2年

選手



坂本 りこ
鯉川中学校2年

選手



金澤 愛葵
鯉川中学校2年

選手



中川西 愛那
鯉川中学校2年

選手



芳賀 幸歩
鯉川中学校2年

選手



黒田 采花
鯉川中学校2年

選手



根本 悠桜
鯉川中学校1年

選手



黒田 奈花
鯉川中学校1年

ふくしま駅伝 11月17日(日)
7時40分スタート

第36回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会(ふくしま駅伝)は11月17日(日)、しらかわカタルスポーツパーク(白河市)をスタート、県庁前(福島市)をゴールとする16区間、96・3キロのコースで行われます。

鈴木監督は「昨年よりも早く始動し、大会も多く参加してきました。特に中学生は夜間練習も含め一生懸命取り組んでおり、記録も伸ばしてくれています。昨年達成出来なかった総合35位を目指してがんばります」と目標を話します。村民の代表として出場する選手の皆さんに、温かい応援をお願いします。

紙の保険証の新規発行は12月1日まで
マイナ保険証の利用には
申請が必要です

マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには申請が必要です。村は、申請手続きを支援するため、窓口を設置し申請のお手伝いをします。申請により、マイナ保険証として医療機関や薬局で利用ができます。なお、マイナンバーカード取得時に保険証利用の申込みをされている人は、今回の申請は不要です。詳しくは担当課までお問合せください。

内容
▼健康保険証の申請(紐づけ)
▼マイナンバーカードの新規申請

11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

▼マイナ保険証・受取口座登録状況の確認
持参物
・マイナンバーカード
・マイナンバーカード作成時に登録した4桁の暗証番号
・本人確認書類
窓口設置日
右記カレンダーの○が付いている日
時間
午前10時～午後4時
場所
役場1階エレベーター前
問 住民福祉課住民係
☎ 49-3112

TOPICS

我が子の“もしも”に備え、子どもの救急法を学ぶ
棚倉消防署鯉川分署の前田大樹さんを講師に迎え講習会

乳児の救急法を学ぶ講習会が10月6日(日)に村保健センターで行われ、小さな子どもを持つ保護者や祖父母、仕事で子どもと関わる村民ら15人が参加しました。

今回の講習会は、現在棚倉消防署鯉川分署で救急救命士として活躍する村出身の前田大樹さん(字前田)の提案で実現したものです。通常、救急法における講習会は大人向けのものが多いですが、我が子の“もしも”に備えるため、乳幼児・小児を対象とした救急法を学んでほしいという思いから開催に至りました。

講習会では、前田さんの講話や、実際に乳児の人形を使い心肺蘇生法やAEDの使い方を学びました。子どもの誤飲の対処法なども指導があり、参加者は真剣に耳を傾けていました。



講師の指導を受ける参加者



指導を行う前田さん

CHECK!

白河地方広域市町村圏消防本部では、定期的に救命講習会を実施しています。

また、総務省消防庁の特設ページでは、一般向けに応急手当WEB講習を公開しています。



▲詳しくはこちら



元気に神輿を担ぐ子どもたち

5年ぶりにこども神輿

赤坂西野区秋季祭礼が開催

10月5日(土)・6日(日)に、赤坂西野区で家内安全・豊作を祈願する豊年おどり、子ども神輿が行われました。通常開催は5年ぶりとなります。5日(土)の夜、こどもセンターの園庭で行われた豊年踊りでは、屋台も立ち並び多くの区民が訪れました。6日(日)には子どもたちによる子ども神輿が登場し、区内を練り歩きました。あいにくの小雨となりましたが、子ども達は元気に神輿を担ぎました。

保育園留学などテーマに意見交換

内堀県知事と懇談

10月8日(火)に内堀雅雄福島県知事が鮫川村を訪れ、人口減少が進む中、関係人口や交流人口創出のため、それぞれの分野で地域を盛り上げようと活動する村民5人と意見交換を行いました。内堀知事は自ら椅子を動かし対面で話を聞き、参加者一人ひとりの話に耳を傾け、活動内容について熱心に質問しました。参加者は限られた時間の中で有意義な時間を過ごしていました。



内堀知事と意見交換をした参加者



工夫を凝らした劇を演じた3年生

日頃の学習の成果を堂々発表

第47回壇の岡祭が開催

10月19日(土)に鮫川中学校(角田敏文校長)で壇の岡祭が開催されました。学年発表では、各学年が職場体験や修学旅行で学んだ内容をスライドや劇で発表しました。合唱コンクールでは、日ごろの練習の成果を発揮し、指導してきた先生と生徒の一体感が感じられる素晴らしい歌声が会場全体に響き渡りました。有志によるダンス発表もあり、壇の岡祭は最後まで盛り上がりをみせました。

法務省大臣表彰を受賞

人権擁護委員佐藤文夫さん

10月21日(月)に佐藤文夫さん(火打石)が役場村長室を訪れ、宗田村長に人権擁護委員に対する法務大臣表彰の受賞を報告しました。佐藤さんは平成26年に人権擁護委員に委嘱され、現在4期目となります。長年の功績を称する法務大臣表彰を受け、佐藤さんは「みなさんのおかげで受賞できた。ラジオなどで情報収集し勉強しながら務めてきた。これからもみなさんのお役に立てれば」と感謝の言葉を口にしました。



宗田村長に受賞を報告した佐藤さん(右)



お母さんと笑顔でゴールする園児

秋晴れのもと歓声ひびく

こどもセンターで親子運動会

9月28日(土)に、さめがわこどもセンター(小針富子園長)で親子運動会が開催されました。今年も園児たちの「泣かないでがんばります」でスタートした運動会では、障害物競走やリレー、祖父母が参加する競技もあり、盛り上がりをみせました。年長児の障害物競走では、自分の身長よりも高い跳び箱に果敢に挑む姿に、観客の家族からは大きな歓声が上がりました。

消防団員の規律高める

村消防団秋季検閲

9月29日(日)に鮫川村消防団の秋季検閲が青少年広場で行われ消防団員およそ100人が参加しました。検閲に先立ち行ったパレードでは、沿道から手を振る子どもたちもあり、村民に火災予防を呼びかけました。パレード後は、消防団員による点検および訓練があり、通常点検、中隊訓練、ラッパ隊訓練がそれぞれ行われました。



沿道の子供達に応える消防団員



卓球女子シングルスに出場の須藤さん(右から2番目)。祖母の美江子さん(左)と。得意技はループドライブ。

全国大会での活躍を期待

2人が全国大会出場・2人が東北大会出場

9月25日(水)に「令和6年度」JOCジュニアオリンピックカップ大会全日本卓球選手権大会」に出場する、鮫川中学校2年の須藤菜々美さん(名下)に激励金が交付されました。全国大会に向け須藤さんは「今まで以上に練習をして、1回戦を突破できるようがんばりたい」と意気込みを述べました。全国大会は、11月1日(金)から3日間、長崎県で開催されます。

この他、合唱で「第76回全日本合唱コンクール東北支部大会」出場に出場した安積黎明高等学1年目黒豪心さん(本坂)、軟式野球で「第22回東北少年軟式野球新人大会」に出場した石川義塾中学校1年の鈴木陽希さん(馬場)にも激励金が交付されました。

また、10月4日(金)には、12月25日(水)から3日間大阪府で行われる「JOCジュニアオリンピックカップ第38回全国都道府県対抗中学バレーボール大会」に出場する鮫川中学校3年の青戸光輝さん(前沼)に激励金が交付されました。青戸さんは審査会を見事通過し、福島県選抜の12人に選ばれています。大会に向けて青戸さんは「中学から始めたバレーボールを毎日楽しくできるのは、家族・コーチのおかげ。スタメンになれるようがんばります」と決意表明しました。



選抜メンバーとしてバレーに出場する青戸さん(中央)180cmの長身。ポジションはセンター。

Book

図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
 鮫川村図書館 ☎ 29-1150

家が好きな人
 著：井田千秋(実業之日本社)



幼いころ不動産屋のチラシの間取り図に、家具を描き入れて遊んでいた著者。描かれている5軒の住人は、自分の家が好きで、そこに流れる時間が好きで、そこで過ごす自分も好き。ゆるっとしたそれぞれの暮らしに、心がふわっと温かくなります。イラストも丁寧に描かれていて、なんてことのない日常に幸せを感じる一冊です。

からだがよろこぶ副菜
 著：齋藤菜々子(誠文堂新光社)



毎日の食卓、副菜に困ることはありませんか。副菜は数品加わるだけで、食卓の彩り、栄養面、そして心を満たしてくれる存在です。紹介されている「副菜の選び方」に沿って選ぶだけ。作り方や調味料も簡単・シンプルで、野菜もたっぷりと食べられるメニューばかりです。みなさんが思う「理想の食卓」を作ってみてはいかがでしょうか。



第3土曜日は
 家族一緒に読書の日
 ←新着図書はコチラ

EVENT

12/8(日) 開催

— 腕・肩・腰・膝などの不具合の予防、改善に —

自分でできる体のお手入れ法

日に日に寒さが増し冬の訪れを感じる今日この頃。体を動かすことがおっくうになるこの時期だからこそ、自分の体のお手入れをしてみませんか？

村では、講師に快フィットネス研究所の吉井雅彦先生をお招きし、膝や肩の痛みを予防する改善体操を学ぶ研修会を実施します。

どなたでも参加可能ですので、皆様のご参加お待ちしております。



快フィットネス研究所
 吉井 雅彦 先生

日時 12月8日(日)
 10:00~12:00
場所 トレーニングセンター
持ち物 タオル・上履き・飲み物
内容 簡単な体の改善体操
申込み 11月15日(金)までに住民福祉課健康係に電話でお申込みください

☎ 住民福祉課健康係 ☎ 49-3112

子どもと関わる仕事をしているので子どもたちから学んだり、教えてもらったりすることは、今までもたくさんありました。ですが、子どもを産んで母になり、娘からの学びは桁違いでした。

娘たちの目線に合わせて見る世界は、時にものすごく広く感じたり、時にこれまでの私なら躊躇してしまっていただろう場所も怖がらずに向かうことができるようになったり、「私ってこんな時にこんなリアクションをとるのか」と私も知らなかった私にたくさん出会うことができました。

特に長女(三歳)の社交性には学ぶことが多い、「そうやって人の懐

村民【随想】リレー — ③15

宇佐見 ひとみさん 娘のおかげで広がった世界

次号は、阿久津美季さん(水口)にバトンタッチ！

娘たちの成長はもちろん楽しみですが、それと同時に、この先、彼女たちからどんな世界を見せてもらえるのか、彼女たちを通してどんな人たちと出会わせてもらえるのか、とても楽しみです。

娘たちの成長はもちろん楽しみですが、それと同時に、この先、彼女たちからどんな世界を見せてもらえるのか、彼女たちを通してどんな人たちと出会わせてもらえるのか、とても楽しみです。

鮫川村に住む人たちの温かさにくさん触れてのびのびと成長する娘たちと共に、私ものびのび子育てを楽しむことができているように思います。

に入りこむといいのか」と日々勉強させてもらっています。



うさみ・ひとみ ● 1990年10月生まれ
 大字赤坂西野字見渡在住。34歳
 3歳と1歳の娘さんの子育て中。
 趣味は推し活と合唱。好きな食べ物は季節限定のお菓子。

俳句

災害の荒ぶる地球冴える月

中井 恒峯

坂道が村の入口柿日和

渡辺 家造

夕仕度組板の傷なすの紺

山本 恵子

秋陰や久に湯茶呑む句会かな

服部 啓一

強滝や紅葉絵巻の流れゆく

鍋木 重正

よく似合う手作り花瓶に吾亦紅

鈴木 米子

竿終い山女魚三匹口のあく

斎須 信子

短歌

夕暮れにそれと気づきて仰ぎ見る金木犀の満開の花

関根キヌ子

収穫の終りし畦に穏やかな夕陽あつめて

須藤 幸子

照る曼珠沙華

筑波山無沙汰を詫びる墓参り秋気漂う母の古里

赤坂 和子

神仏いないかのごと能登の地は相次ぎおきた天災の闇

藤田智枝子

淡水魚密む清流秋気満ち川音細に歌詠む仲間

服部 啓一

投稿句

行く秋を惜しみ鳴いてるコオロギや

宗田 稔

広報さめがわではみなさんの俳句・川柳・短歌などの作品を募集しています。掲載の相談は村づくり推進室広報担当まで。

☎ 村づくり推進室 ☎ 57-6332

鮫川村役場

(代表・総務課) ☎ 0247-49-3111
FAX 0247-49-2651
災害時対応電話
☎ 49-3302・☎ 49-3303

■開庁時間 平日 8時30分～17時15分
住民票や所得証明書などをお求め、業務時間内の来庁が難しい人は、事前に電話をいただければ時間外でも対応が可能です。土日祝日の交付はできませんのでご了承ください。

■ふるさと納税・寄付 [9月受理分]
※村社会福祉協議会への寄付は除く
・ふるさと納税… 91件



ふるさと納税サイト

■10月号の訂正とお詫び
・敬老特集のページに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。
誤▶食生活推進員 → 正▶保健推進員

里親ミニ説明会を開催します

里親について「少し興味があるな」という人向けに、里親制度についてお話しするミニ説明会を開催します。

定員 各回10人程度

参加費 無料

申込み 児童養護施設白河学園

【1回目開催】

日時 令和6年11月24日(日)
10時～11時

場所 児童養護施設白河学園

申込期限 令和6年11月20日(水) まで

【2回目開催】

日時 令和6年12月8日(日)
10時～11時

場所 塙町公民館 2階第2会議室

申込期限 令和6年12月3日(火) まで

問 児童養護施設白河学園

☎ 0248-23-3059

✉ satooyashien@shirakawagakuen.or.jp

行政書士による無料相談会

相続・遺言作成・成年後見・土地利用・各種許認可・会社設立など幅広い相談に対応します。事前にご連絡をいただければ予約も可能です。

日時 令和6年11月13日(水)
午前9時～午後4時

場所 棚倉町立図書館 会議室

問 福島県行政書士会県南支部

副支部長 金澤 秀浩

☎ 080-9634-4757

11月30日は「年金の日」です

年金記録や年金見込額を確認し、将来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」を利用すると、パソコンやスマートフォンからいつでもご自身の年金記録を確認することができます。

【ねんきんネットでできること】

- ・ご自身の年金記録の確認
- ・将来の年金見込額の試算
- ・受給に関する各種通知書の確認 など

▶利用方法

その1…マイナポータルからログイン

その2…日本年金機構のホームページからログイン

詳しくは、日本年金機構ホームページをご覧ください。

問 日本年金機構ナビダイヤル

☎ 0570-058-555



日本年金機構

国内での化学物質規制が大きく見直しとなりました

国内で取り扱われている化学物質の中には、危険性や有害性を持つ物質が多くあるため、労働者が安全に働けるように化学物質規制があります。

労働安全衛生法関係法令の改正により、令和6年4月から職場での化学物質規制が大きく見直しとなっています。詳しくは、労働安全衛生総合研究所ホームページをご覧ください。

問 事業者のための化学物質

管理無料相談窓口

☎ 050-5577-4862



詳細はこちら

守りたい 未来があるから 火の用心

11月9日(土)から11月15日(金)までは、「守りたい 未来があるから 火の用心」をスローガンに、秋の火災予防運動が実施されます。秋の火災予防運動は、火災の発生や高齢者を中心とする死者の発生を防止することを目的に、毎年行われています。

これからの時期、空気が乾燥し気温も徐々に下がり暖房を使用する機会が増え、火災の起こりやすい状況になります。火の取扱いには十分注意し、火災を発生させないようにしましょう。



お出かけ・お休み前には、
火の元を確認しよう！

昨今、県内の住宅火災による死者数は、65歳以上の高齢者が約70%を占めています。就寝中などに火災が発生した場合の逃げ遅れが原因の一つとされています。火災の発生に早期に気づき、逃げ遅れを防ぐために寝室などへの住宅用火災警報器の設置はとても重要です。住宅用火災警報器に関するお問い合わせは、棚倉消防署鮫川分署までご連絡ください。

「大切な家族とご自身のために」
住宅用火災警報器を設置してね



問 棚倉消防署鮫川分署 ☎ 49-2119

11月15日(金)は 狩猟解禁日です

野生鳥獣の肉の摂取に注意！！

11月15日(金)から2月15日(土)【イノシシ及びニホンジカについては3月15日(土)】は狩猟期間です。県内で捕獲された野生鳥獣には、放射性物質の濃度測定結果に基づき、国から肉の摂取制限や出荷制限を受けているものがあります。

また県内では、野生イノシシから豚熱の感染が確認されており、村内でも感染したイノシシが確認されています。人への感染はないとされていますが、むやみに食べたり、人に譲渡したりしないようにしてください。

問 農林商工課農林畜産係 ☎ 49-3113

福島県民手帳を販売しています

半世紀以上のロングセラー「福島県民手帳」の2025年版が販売されています。福島に関する充実した統計データや、県内54の観光施設や道の駅で利用できる特典も付いています。

価格 770円(税込)

販売場所 村づくり推進室

問 村づくり推進室

☎ 57-6332



電光掲示板が設置されました 村からのお知らせが流れます

新たに役場東邦銀行ATM前に電光掲示板が設置されました。これは、大樂勝弘さん(大塩)からの寄付金で設置したものです。

電光掲示板では、納税情報や注意喚起など村からのお知らせが流れます。来庁された際は、ぜひご覧ください。

問 総務課総務係 ☎ 49-3111



